

(様式) 令和5年度都立片倉高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	実社会で必要な国語の知識や技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査問題の同一科目共通化を目指す。 ・全学年で小テスト(漢字、古文単語、入試頻出問題集確認)の定期的・継続的实施 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字検定の校内での複数回実施 ・全校での短歌の創作とコンクールへの投稿 ・小論文模試を年3回実施
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的なものの見方を身に付ける。 ・視覚的な授業展開を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査問題で同一科目共通化を徹底する。 ・ICT機器を用いた授業を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が能動的に参加できる参加型の授業をとり入れる ・ICT機器の機能を用いて、他者と知の共有を行う。
地歴公民	実社会で必要な地歴公民科の知識・技能の定着。	<ul style="list-style-type: none"> ・同一科目で定期考査問題の一部共通化を目指し検討する。 ・教科内で個々教員の教材研究を共有化して、科目ごとの教科指導力の底上げを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が能動的に参加できる参加型の授業をとり入れる(班ごとの課題研究及び発表)
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の精選 ・身の回りの現象を科学の観点から理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書内容を精選し、要点を抑え、基本の定着を図る。 ・ICT機器を活用し文字ではなく、視覚的な情報が多い授業の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験を各学期行う。 ・教科書内容を応用した身の回りの現象の説明を科学的に行う。
英語	基礎・基本の充実	リクルートの到達テストを活かして、一人ひとりの躰きを把握する。スタディサプリの動画配信を活用して、苦手克服を目指す。	JETとのTTを利用し、生徒の発話機会を増やす。